



(希望92号)

『寛容の時代』

校長 矢野毅吉



入学式のために自分の中学の入学式を思い出す。そして心の中で言う。「友だちとクラスが違う?それがどうした、俺なんか名前自体がなかったんだぞ。」と。私は転入生だったので不安いっぱい入学した。初めての土地、友だちもいない。なのに、受験の合格発表のように貼りだされた紙には幾度見ても名前がない。母が受付に行き「1組に入って下さいやう」と言った。とりあえず中学には進めるようだ。

学校は新設校でまだ体育館もなかったため、小学校で入学式をして、豪雨の中を中学校まで歩いた。途中M君やN君と親しくなり「一緒に野球部に仮入部しよう」などと話し「よかった、友だちもできた」とほっとしていた。

1組の教室に入ってHRをしていると、一人の先生が入ってきて、「あの～矢野君いますか?」ときた。「はい」と返事をすると「あ～3組に行って下さい。」先生は事務的に、まるで私が間違っていたかのようにそう伝えた。「なぜ?」とにかく私はせっかくできた友だちと別れ、3組に入った。刺すようなまなざしが突き刺さる。「入学式から遅刻?」「クラス間違ってたの?」「保健室でも行っとったのかな?」「何にしても見かけん顔やし、変わった奴や」みんなの目がそう言っていた。結局3組では一言もしゃべらないまま帰宅した。

そして夕食時の母親の言葉が凄かった。「あんた良かったなあ!今日は2クラスも行けて。友だち倍できるやん!」決して慰めではなく、本心からそう思っている。単純な私は「そんなものか」と思い、以来この話は笑い話となり、34年ぶりに同窓会をした時、先生方も「そんなことがあったのか!」と笑っておられた。

今だったらどうだろう?一生に一度の入学式が台無しだと大変なことになって、メディアに載ることも考えられる。子どももこのアクシデントに耐えられるだろうか?

私も母も決して精神的にタフでも楽天的な性格でもない。ではなぜあの程度で済んだのだろうか?理由はたった一つ、『そんな時代だった』ということである。時間の流れがもっとゆっくりで互いに許しあえた時代。人間がやること、そんなこともあるわな。と。失敗が許せない組織や社会では人は一歩下がってしまうものだ。世の中、少しの失敗で怒る人が増えたが、失敗しない人はいない。もっと互いを許しあえていいと思う。私が二見中に新任で赴任した時も失敗ばかりで、地域の方々や生徒には随分申し訳ないことをした。それでもやってこられたのは、多くの方々や許し、励ましてくれたからにほかならない。もうすぐ令和2年。二見中生が心広き人に育ってくれるよう願っている。

『令和元年を振り返って』

教頭 中井尚人



令和元年は、教頭職に就いて1年目の年。自分にとっては、新しいことへの挑戦となる1年となった。振り返ると、今まで経験したことのない、いろいろな課題に直面し、戸惑ったり、失敗したり連続だった。しかし、周りの人に相談したり、アドバイスをもらったりしながら、何とか乗り切ることができ、とても感謝しています。また、ハードワークのなか、健康に過ごすことができたことや、いろいろな経験をして、今までできなかったことができるようになり、成長できたことで、少し自信をつけることができたのは、良かったことでした。今後の目標としては、経験値をさらに増やして、相談する立場から相談される立場、そういう場面が増えるようにしていくことと、仕事ばかりでなく、趣味のランニングの時間を確保して記録の更新を目指すなど、プライベートも充実させて、「ワークライフバランス」を実現したい。

『日本PTA全国研究大会に参加して』

P.T.A本部

兵庫大会が8/23、24両日にて各11会場で開催されました。明石市での分科会は「家庭と地域とともにある学校づくりを目指して」を研究課題としてパネルディスカッションが行われ、保護者の生活形態や学校環境等の変化に伴った家庭・地域との関わりの中での学校運営や、地域作り推進の中でのPTAの役割について様々な立場からの意見交換が行われました。



印象深い内容としては、小学校の授業に地域の高齢者が参加し、子ども達と一緒に英語や習字を学ぶ事で高齢者に学ぶ機会を、子ども達に高齢者と関わる機会を持たせる事ができているというものです。子ども達と関わることで地域が活気づき、また子ども達も多くの事を学ぶことができていたようでした。

小学児童の保護者の活動としては、保護者有志が集まり、子ども達が勉強や遊ぶ事のできる居場所作りを行っており、現在では180人もの保護者がその活動に賛同し会員となっているとのことでした。もちろん地域性もあり、どのような形態が私達の地域に最も適しているのかは検討していかなくてはなりません。子ども達が安心安全で楽しく過ごせる学校・地域であるために勉強会や情報収集をしながら、学校・保護者・地域がしっかりと協力して明石らしいコミュニティスクールをつくっていただきたいと思います。

PTA



環境整備部
花壇の水やり

愛護部
夏休みパトロール



保健体育部
体育大会受付

研修部
給食試食会



人権教育部
人権講習会



広報部